

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 ☎763-5110  
会長 加藤 敏昌  
幹事 青山 敏郎  
会報委員長 小池 宗

No. 33

## ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは 希望をもたらす

1986～87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第227回例会 昭和62年2月24日(火) 晴

### ◇ “我等の生業”

#### ◇ 出席報告

会員 57名 出席 46名  
出席率 80.70%  
前回 2月17日 (修正出席率) 98.25%

#### ◇ ビジター紹介 8名

#### ◇ お誕生日祝福

大谷夫人(2/18)、斉藤君(2/26)

#### ◇ ニコボックス

水野 民也君 「保健と体育」と言う雑誌に  
拙文が出ました。

西村 禎二君 青山 俊 董師を講師としてご  
紹介するに当りまして。

秋山 茂則君、水野 賀統君 本日早退させ  
ていただきます。

笹野 義春君 先日麻雀会で優勝しました。

杉山 貞男君 先日加藤会長に大変御世話に  
なりました。

竹内 真三君 帯広西の方からの“月見坂か  
ら”送料を頂きましたので。

大谷 和雄君 夫人誕生日祝い。

斉藤 康二君 誕生日祝い。

浅井 誠寿君 結婚記念日祝い。

#### ◇ 青山幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いた  
しますので、理事役員の方は2F橋の間  
にお集まり下さい。

#### ◇ 加藤(敏)会長挨拶

最近、色々なスポーツが一般大衆に浸透し、  
それに伴って捻挫を起す機会も多くなっ  
てきました。捻挫を起した場合に、あるいは、  
その予防の為にテーピングを行うことがあり  
ます。テーピングとは、ノリのついたテープ  
による固定のことであり、従来より絆創膏固  
定という型で、治療に使われて参りました。  
この起源としては、5千年以上昔の古代エジ  
プトに溯ります。ノリのついた包帯は、1920

年代に米国で作られ、フットボール・バスケット  
ボール・サッカーなどの烈しいスポーツ  
種目で外傷予防に用いられ、他の種目にも広  
がって参りました。我国では、1970年代頃より、  
この製品が輸入され、現在では、国産品  
も多数あり、一般スポーツ愛好家の間でも行  
われているのが現状です。スライドでお示し  
した様な、手足の関節の「所謂」柔らかい方  
は、関節の「過柔軟性」がかえって、関節の  
不安定をきたしましたので、この様な方は、  
「テーピング」により関節の軽度固定を行い、  
運動時の安静を図った方がいいと思います。  
外傷発生の予防、早期からの機能回復訓練や  
「プレー」への参加などを、主たる目的とし  
て、行われるのを「アスレチックテーピング」  
といえます。

#### ◇ 講演

“ほんとうの生き甲斐とは”

愛知特別尼僧堂長

青山 俊董 尼老師

(紹介 西村君)



仏教関係の出版をしているP社が倒産に追  
いつかれ、ある日、その社長が坐禅にやっ  
て来られた。私は社長さんの顔を見るなりこ  
う言った。

「社長さん。人生の目的は、事業に成功す

ることとか、金を儲けたり、名誉を得たりすることではありません。成功したり失敗したり、損したり得したり、そんなことは人生の生きてゆく上での一つの姿であって、どちらでもよいことです。その手に出版という仕事を持つのが、鍬や鎌を取ろうが、ペンを持つのが、生きざまは千変万化あり、さまざまの起き臥しがあっても、それは別にどうということはない。それが人生の道具だてというものだから、問題は幸・不幸、晴雨さまざまの人生をどう受けて立つか、それらを通して何に気づくか、何にめざめるか、何に出会うかということにあると思うのです」

涙を流しながら聞いていた社長さんが、口ごもりながらこんなことを言った。

「あまりつらいので、仏さまの手の中へ逃げようとも思ったり、逃げるのは卑怯だとも思ったり致しまして……」

私は思わず声をはげまして言った。

「それは心得がちがう。仏さまは“逃げるな！”をおおせになる。”姿勢を正して受けて立て”とおおせになる。修行というのは特別の場所で、特別のことをすることじゃありません。授かった場を道場とし、授かった仕事を具体的修行の材料として行ずるほかに、修行があると思ったら大変な間違いです」

私の好きな句に「投げられたところで起きる小法師かな」というのがある。起きあがり小法師、つまり達磨さんがポンと放り投げられた。その場所が泥んこの中であろうが、ごみための中であろうが、「私はこんなところ嫌だ。絹の布団の上でなけりゃ嫌だ」と文句はいわない。いつどんな所へ放り出されても無条件にそこをわが住み家、わが正念場と腰をすえて受けて立て、というのである。

われわれの生き方を反省してみよう。われわれは、いつでも、ああしたい、こうしたい、あれは嫌だ。これはかなわんと取捨選択している。気まぐれな私の思いを先として、気にいったことは追っかけ、気にいらぬことは逃げ、あるいは誰か助けてくれないかとキョロキョロしたり、背比べしてよいといい気になって高慢になり、悪いと劣等感に落ち入って立ち上ることさえできなくなってしまうなど、いつでも姿勢がくずれている。

追わず逃げず、くずれず背比べせず、今ここで、いかなる条件の中にあっても文句なしに姿勢を正して立ち向う、この生きざまの確立こそ大切なことなのである。これを坐禅といい、坐禅人の生きざまという。

金を儲けたり、名誉を追っかけたりすることに生き甲斐を感じるのではなく、いかなる

条件の中でも姿勢をくずさずに、たとえば白隠禅師が「南無地獄大菩薩」と書かれたように、どんなこともよろこそと受けて立つ、そのことに生き甲斐を感じるという、生き方の確立こそ大切なことであろう。

#### ◇ R I ニュースより

##### 財団寄付に対する褒賞算出基準決定さる

R I のロータリー財団管理委員会は、1986年10月の会合で、ロータリー地区の褒賞決定の算出基準を米貨 23,000ドルの倍数と決めました。この数字は、1986—87年度寄付に適用され、1989—90年度のプログラムに使う褒賞の対象になります。

褒賞は、財団の全プログラムにおける各地区の「貢献度」を具体化しています。各ロータリー地区は、寄付額にかかわらず、毎年1件の褒賞を受け、さらに、財団の全補助金を申請できるばかりでなく、毎年1件の研究グループ交換補助金を申請する資格もあります。

この算出基準を決めるに当たっては、開発途上国に50件の3年制の飢餓救済奨学金と50件の1年制の奨学金を授与することも考慮に入れています。また、寄付額が補助金の額より下回っている地区も考慮に入れています。

褒賞の詳細、すなわち、獲得方法、算出基準の決定方法などについては中央事務局に照会して下さい。

#### ◇ 2 月度理事役員会

1. 尾張第一分区・名古屋第一分区・名古屋第二分区 国際奉仕委員長会議ホスト開催の件
2. スリランカ義捐金の件
3. 1986～87年度下半期親睦活動委員会の件

#### ◇ 例会変更のお知らせ

- 豊山一城北 R C 3/10 (水) 一周年記念例会の為、栄東急インにて PM 6:00 より
- 名古屋和合 R C 3/11 (木) 創立15周年記念例会の為、PM 5:30 より
- 名古屋港 R C 3/13 (金) F.S.M.の為、ホテルオークラレストランにて PM 6:00 より
- 名古屋東 R C 3/16 (月) F.S.M.の為、八事八勝館にて PM 6:00 より

#### ◇ 次回例会 ( 3 月 3 日 )

講演 “日本の航空宇宙事情”  
名古屋大学工学部講師  
林 光一 氏 (紹介 野村君)

#### ◇ 次々回例会 ( 3 月 10 日 )

講演 “時事問題”  
中日新聞社論説主幹  
田村 新次 氏 (紹介 小笠原君)